

(起立全員)

○鈴木富美子議長 起立全員であります。

よって、議案第10号は、産業・建設委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第15、議案第11号 タスビル改修事業工事請負契約の一部を変更する契約の締結についての1件について、産業・建設委員長の報告は、原案可決であります。

産業・建設委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○鈴木富美子議長 起立全員であります。

よって、議案第11号は、産業・建設委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第16、議案第12号 財産の取得についての1件について、産業・建設委員長の報告は、原案可決であります。

産業・建設委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○鈴木富美子議長 起立全員であります。

よって、議案第12号は、産業・建設委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第17、議案第14号 市道路線の認定についての1件について、産業・建設委員長の報告は、原案可決であります。

産業・建設委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○鈴木富美子議長 起立全員であります。

よって、議案第14号は、産業・建設委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第18、議案第15号 市道路線の廃止についての1件について、産業・建設委員長の報告は、原案可決であります。

産業・建設委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○鈴木富美子議長 起立全員であります。

よって、議案第15号は、産業・建設委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第19、議案第27号 長井市河川公園条例の一部を改正する条例の制定についての1件について、産業・建設委員長の報告は、原案可決であります。

産業・建設委員長報告のとおり決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○鈴木富美子議長 異議なしと認めます。

よって、議案第27号は、産業・建設委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第20、議案第28号 長井市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定についての1件について、産業・建設委員長の報告は、原案可決であります。

産業・建設委員長報告のとおり決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○鈴木富美子議長 異議なしと認めます。

よって、議案第28号は、産業・建設委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第21、議案第29号 長井市技術上の監督業務を行う者を置く水道の布設工事等を定める条例の一部を改正する条例の制定についての1件について、産業・建設委員長の報告は、原案可決であります。

産業・建設委員長報告のとおり決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○鈴木富美子議長 異議なしと認めます。

よって、議案第29号は、産業・建設委員長報告のとおり決定いたしました。

予算特別委員会審査報告

○鈴木富美子議長 次に、予算特別委員会の審査の報告を求めます。

渡部秀樹予算特別委員長。

(渡部秀樹予算特別委員長登壇)

○渡部秀樹予算特別委員長 おはようございます。令和6年3月市議会定例会において、予算特別委員会に付託になりました議案第1号 令和6年度長井市一般会計予算をはじめ、特別会計予算6件、企業会計予算2件の令和6年度予算案9件について、審査いたしました経過と結果についてご報告申し上げます。

予算特別委員会は、会議日程に従い、3月13日に審査を行いました。

審査に当たっては、各会計予算の概要について担当課長から説明を受けた後、5名の委員の総括質疑が行われ、終了後に細部審査を行ったところではありますが、その経過につきましては、議長を除く全員で構成する委員会でありますので、後刻、会議録によりご承知くださいますようお願い申し上げます、審査の結果のみをご報告申し上げます。

まず、議案第1号 令和6年度長井市一般会計予算の1件につきましては、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、議案第2号 令和6年度長井市国民健康保険特別会計予算、議案第3号 令和6年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算、議案第4号 令和6年度長井市訪問看護事業特別会計予算、議案第5号 令和6年度長井市介護保険特別会計予算及び議案第6号 令和6年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の5件につきましては、いずれも全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、議案第7号 令和6年度長井市宅地開発事業特別会計予算の1件につきましては、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、議案第8号 令和6年度長井市水道事業会計予算及び議案第9号 令和6年度長井市下水道事業会計予算の2件につきましては、全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が審査の結果であります。当局におかれましては、審査の過程で委員各位から出されました質疑、意見等について十分に意を用いられ、事務の執行に当たられますよう申し上げ、予算特別委員会の審査報告を終わります。

○鈴木富美子議長 委員長の報告が終わりました。ただいまの報告に対し、ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○鈴木富美子議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

まず、日程第22、議案第1号 令和6年度長井市一般会計予算の1件について討論の通告がありますので、順次発言を許可します。

初めに、議席番号15番、今泉春江議員。

(15番今泉春江議員登壇)

○15番 今泉春江議員 日本共産党の今泉春江でございます。議案第1号 令和6年長井市一般会計予算に反対の意見を申し上げます。

令和6年度長井市一般会計予算の歳入歳出の総額は176億2,100万円となり、前年度対比10億6,300万円、5.7%の減となっております。市税は29億9,700万円で、前年度対比1億2,300万円、3.9%の減と見込んでいます。

施政方針では、令和6年度から長井市第六次総合計画が始まり、「みんながしあわせに暮らせる長井〜ずっと笑顔あふれるまち〜」を掲げ、全ての市民の皆様が幸せを感じて暮らせるまち、10年後、20年後、その先の未来も幸せを感じて暮らせるまちを目指して取組を推進してまいりますと、市政運営の基本的な考えを述べております。また、ダイバーシティとインクルーシブ社会の実現、持続可能なまちの実現に向けたD

X、デジタル技術を活用し、ビジネスを変革、GX、エネルギーの転換による変革とダイバーシティとインクルージョンなど、市民の皆様が幸せを感じながら、長井市に住み続けていくための必要不可欠な施策として重点的に取り組んでおり、本市のまちづくりにとって最重要な課題であると述べております。さらに教育と子育てを引き継ぎ、デジタルを活用し、さらに地方創生の取組を進化、加速していくともしております。内谷市政の令和6年度に向けた意気込みが書かれており、その多くの施策が令和6年度予算に盛り込まれていると思います。

しかし、今、異常な物価高騰、賃金も上がらず、年金の実質減額、インボイス増税などで市民や自営業者などの暮らしは大変厳しく、悲鳴が上がっています。そんな中、本市では非課税世帯への支援を何とか行っています。また、このたびは住民税均等割世帯などへの支援も行います。これらの非課税世帯などへの支援は重要ですが、市民の中には何年働いても賃金は上がらず、厳しい暮らしだという若い方はなぜ自分たちには何もないのかなどと話されています。また、高齢者も同居家族がいるために支援を受けられない、灯油助成も受けられないなど、市民の中で不公平さに疑問を持ち、不満が出てきております。本市の目指すダイバーシティやインクルージョンというならば、不公平感が出ないような施策を求めます。地方自治体の役割は住民の福祉を高めることです。子供を育てるために経済的な心配がなく、安心して育てられるような給食費無償化などもその重要な一つです。また、市長は、令和6年度の補正で補聴器購入費助成をすると答弁しましたが、これらの実現を強く求めるものです。

私は、是々非々の立場で臨んでまいります。住民福祉の向上に一層努められますよう求め、議案第1号 令和6年度長井市一般会計予算に反対をいたします。

○鈴木富美子議長 次に、議席番号8番、竹田陽一議員。

(8番竹田陽一議員登壇)

○8番 竹田陽一議員 共創長井の竹田陽一です。私は、議案第1号 令和6年度長井市一般会計予算について、賛成の立場で討論をいたします。

このたび提案されました令和6年度一般会計予算は、大型施設整備が一段落したことで、前年度当初比5.7%減の176億2,100万円となり、予算規模としては過去5番目の大きさとなっております。人口減少対策として国籍や年齢、障がいのあるなしにかかわらず違いを認め合い、共生していく社会を目指すインクルーシブなまちづくりの施策に重点を置いているようです。

まず、歳入については、市税が前年度比3.9%減の29億9,679万円を見込み、地方交付税は4.5%増の52億7,400万円、国庫支出金は0.6%増の20億6,345万円などが計上されています。繰入金はふるさと応援基金など33.3%減の19億5,312万円、このうち、財政調整基金から2億7,100万円、減債基金から1億6,000万円が計上されております。このほか、地方譲与税、各種交付金などは、国の地方財政計画や県の情報を踏まえて計上されています。また、市債は、昨年度対比18.1%増の7億6,060万円が計上されています。

次に、歳出については、建設事業として、長井南産業団地に接する市道拡幅工事に1億7,766万円を計上し、秋には産業団地の造成工事に着手するとしています。置賜生涯学習プラザの長寿命化に1億8,040万円を予算化し、総合体育館の屋根改修及びアリーナ天井照明を更新するとしています。このほか、旧ティーエヌアイ工業の工場建屋を軽運動場に改修する交流施設整備に1,500万円、山形鉄道施設整備に5,194万円を補助し、信号設備を無線式システムに更新、木製枕木を安定性の高いコンクリート製枕木に更新するとしています。

ソフト事業として、地域活性化では、コミュニティセンターを核とした小さな拠点において、地域づくり計画に基づく生活支援などの地域課題の解決を図る取組を幅広く支援するとしています。地域おこし協力隊は24人体制とするとともに、任期終了後の起業や空き家改修工事費の支援を盛り込み、定住促進につなげるとしています。

子育て支援では、おたふくかぜ予防接種費用の一部助成、日常的に人工呼吸器などが必要な医療的ケア児は、小学校に加え、児童センターでも受け入れるとしています。

母親の産後ケアでは、産後居宅訪問、産後ショートステイ、産後デイケアを新たに実施するとしています。

学校教育では、教員の負担軽減を図るため、特別な配慮が必要な児童生徒への個別支援を行う学校教育支援員や部活動指導員の増員が盛り込まれています。また、老朽化が著しい学校プールの水泳授業は、安全面などから置賜生涯学習プラザ屋内プールを活用するとしています。

そのほか、農林関係では、イノシシなどの鳥獣被害対策、地域農業の将来像を描く地域計画の策定推進などが盛り込まれています。また、土木関係では、橋梁の長寿命化、住宅新築リフォームへの補助などを行うとしています。食材価格が高騰している学校給食は、引き続き保護者負担の軽減に取り組むとしています。

次に、財政状況についてですが、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は1.4%上昇し、97.5%となっています。市債残高は243億5,010万円で、後年度償還額に対し全額交付税措置される臨時財政対策債を除いた額は204億1,058万円となっています。実質公債費比率は14.8%で1.8%上昇していますが、令和5年6月に出された中期財政見通しでは、令和9年度には17%を超える見込みとなっています。当然ながら予算編成に当たっては、国、県の制度の積極的な

活用をはじめ、交付税措置のある有利な起債により、後年度の財政負担に十分な配慮がされております。

さて、少子高齢化による人口減少の進行により、医療や介護、移手段の確保など、生活を支えるサービスの提供に課題が出てきています。これらの課題に加え、激甚化、頻発化する自然災害に備える防災・減災対策等、住民の生命と安全を守る重要性が一層高まっております。これらの課題に的確に応えるため、将来にわたって安定した健全な財政基盤を確立していくことが不可欠であります。また同時に、これまでの改革の取組を継承し、本市の発展を支える未来への投資ができる行財政運営を推進していく必要があると思います。

コロナ5類移行から10カ月余りがたちました。コロナ禍前の日常を取り戻しつつありますが、コロナ禍は私たちに様々な気づきを与えてくれました。日本は戦後、経済成長をひたすらに求めてきましたが、人口減少が進み、右肩上がりな難しい時代になりました。幸福度を経済指標ではかることでなく、精神的価値ではかるべきという声が出始めているように感じます。心身の健康、日々の充実感、そして心と心のつながりなどがあります。成長より持続性という価値観の転換に加え、あらゆるものと共生できる社会をつくっていかねばなりません。

このような状況の中、令和6年度一般会計予算は、令和6年度からスタートする第六次総合計画とデジタル田園都市構想総合戦略を基軸に、まちの将来像「みんながしあわせに暮らせる長井〜ずっと笑顔あふれるまち〜」の実現を目指して各種施策を展開するためには、必要不可欠な予算であります。全ての市民が幸せを感じられるまち、さらには未来の人々の幸せにつながることを目指して全力で取り組まれるよう、改めてお願いを申し上げ、私の賛成討論とします。議員皆様のご賛同をよろしくをお願いをいたしま

す。

○鈴木富美子議長 通告による討論が終わりました。

これから採決いたします。

議案第1号について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立多数)

○鈴木富美子議長 起立多数であります。

よって、議案第1号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第23、議案第2号 令和6年度長井市国民健康保険特別会計予算から日程第27、議案第6号 令和6年度長井市後期高齢者医療特別会計予算までの5件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、順次採決いたします。

まず、日程第23、議案第2号 令和6年度長井市国民健康保険特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○鈴木富美子議長 起立全員であります。

よって、議案第2号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第24、議案第3号 令和6年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○鈴木富美子議長 起立全員であります。

よって、議案第3号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第25、議案第4号 令和6年度長

井市訪問看護事業特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○鈴木富美子議長 起立全員であります。

よって、議案第4号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第26、議案第5号 令和6年度長井市介護保険特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○鈴木富美子議長 起立全員であります。

よって、議案第5号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第27、議案第6号 令和6年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○鈴木富美子議長 起立全員であります。

よって、議案第6号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第28、議案第7号 令和6年度長井市宅地開発事業特別会計予算の1件について、討論の通告がありますので、順次発言を許可します。

初めに、議席番号14番、梅津善之議員。

(14番梅津善之議員登壇)

○14番 梅津善之議員 議案第7号 令和6年度長井市宅地開発事業特別会計予算に反対の立場で討論を行います。

長井市が今まで行ってきました宅地開発事業、みずはの郷、みずはの郷WEST、みずはの郷

midoriと合計55区画で、いずれも早期完売していることは需要があると認識しております。このたびの提案は南北の均衡の面からだと考えますが、この場所でなぜ提案されたのか。地域の方々の理解はおおむねあるとお聞きしておりますが、西側の県道は朝晩の交通量も多い上、道路も狭く、子供たちの通学路としては危険ではないか。成田地区全体を見ても狭い道路が多く、エリア全体の道路の整備も検討すべきと考えます。さらに予定地にはかやぶき屋根の旧家があり、個人の所有とはいえ、歴史と成田地区には多大の貢献をした方の住まいであること、成田地区での宅地開発は大賛成ですが、この場所でなくてもよいのではないかと。たとえ当該地域の地権者からの地域に恩返ししたいとの提案なら、特に地区全体を見て不便な道路、水路を一緒に整備すべきではないかと考えます。

長井市が目指すコンパクトシティ・プラス・ネットワーク、将来の長井市の宅地開発事業を想像できますか。住民のニーズを満たす良好な宅地、誰もが住んでみたいまち、誰もが住み続けたいまちと考えたとき、この場所でなくてもいいのではないかと考えます。皆様にはぜひとも自分ごととしてお考えいただき、賢明な判断をいただきたいと思います。議員各位のご賛同いただけますようお願い申し上げます、反対討論といたします。

○鈴木富美子議長 次に、議席番号12番、金子豊美議員。

(12番金子豊美議員登壇)

○12番 金子豊美議員 共創長井の金子豊美です。私は、議案第7号 令和6年度長井市宅地開発事業特別会計予算について、賛成の立場で討論いたします。

このたびの予算は、歳入歳出の総額が1,988万5,000円で、歳出の内訳については、宅地開発総務管理費が68万5,000円、宅地造成費が1,920万円となっております。

9月に開催された令和5年度第1回長井市宅地開発事業計画検討委員会での説明では、今回の宅地開発事業候補地の選定については、立地適正化計画に位置づけられている小さな拠点を形成し、豊かな地域づくりを行うという視点から、中央地区以外での開発も視野に入れながら、次期候補地を検討していく。民間事業では着手しにくいと思われる市北部での宅地開発を想定し、南北均衡の取れた開発の実現に向け、成田地区内での開発を選定したとのこととあります。

また、11月に開催された第2回検討委員会で、当局は、成田地区の計画について、施策として中心市街地はもちろん、何とか北中学区や周りの5地区とも一緒になって活性化できる、人口減少の中でも持続可能な地域社会の基盤づくりをしていかなければならない、宅地開発もその重要な要素であると考えている。成田地区の事業について皆様からご承認いただき、進めた後は、長井警察署西側や定住促進ながいみなみの周辺にもまだ造成できるところがあるので、その辺りを皮切りに、立地適正化計画を基にした中央地区での開発を考えていきたい。その際、戸建てはもちろんだが、できれば集合住宅等も考えていきたいと述べておられます。

これまで一般質問の中でも、北部の宅地開発事業について質問を行ってきましたが、北部だけではなく、南部も含め、市内全体のバランスを考えながら取り組んでいくとの答弁をいただいていた経過があります。中央地区を中心に市内6地区のコミュニティセンター、小学校等のネットワークを活用しながら、小さな拠点の整備が着々と進められていく中、成田地区で宅地開発事業が進められることは、市内周辺5地区の宅地開発事業を進める上で第一歩となることが期待されます。

また、2月に開催された第3回検討委員会の最後に、委員長が述べておられます。今回の区域はそれほど大きいところではないが、あのみ

ちってきれいだよねなどと後の世代の人たちからも羨ましがられるような分譲地であってほしいと思う。そうなるためには、どうあるべきかというところを模索していければよいかと思った。何か特徴や付加価値があって得したなどいうものが何かしらあれば、よい意味で影響を与えてくれると思う。みずはの郷のように大きい区画ではないが、逆に小さいからこそできることもあるのではないかということもあるので、皆さんもその辺を意識していただきながら、考えていただくとよいのではないかと思ったと述べておられます。

今回の区域は、成田本宿地区にある旧佐々木家邸宅周辺が予定されております。成田の資産家として佐々木宇右衛門氏は明治31年、衆議院議員に当選、大久保利通氏をはじめ多くの著名人との交流があったと言われております。また、大きな栗の木があり、ふるさとめぐり致芳にも掲載されている由緒ある土地となっております。都市計画区域内になる成田地区には上宿、本宿、中宿、下宿という地区名があり、昔は宿場町としてにぎわったと言われております。その中心が旧佐々木家を中心とする今回の区域です。長井市の防災マップにもありますように、浸水区域外となっております。安全で安心して暮らせる場所、春と秋には笛、太鼓の音に合わせ勇壮に舞う黒獅子の姿も近くにあります。

施政方針、各個別施策の主な取組（４）住みやすく住み続けたくなるまちづくり、社会基盤分野の中で都市機能の充実と並行して移住を誘導する新たな宅地開発について検討し、誰もが住み続けたいまち、住んでみたいまちを目指してまいりますと述べておられます。「みんながしあわせに暮らせる長井～ずっと笑顔あふれるまち～」、令和6年度施政方針を実行していくためには、今回の予算は必要なものと考えます。

当局においては、今後も宅地開発事業計画検討委員会の委員を中心に、宅地造成地等の専門

知識を借りながら、さらに創意と工夫を凝らし、事業の実施、財政運営に取り組まれるようお願い申し上げます、私の賛成討論といたします。議員各位のご賛同をよろしくようお願い申し上げます。

○鈴木富美子議長 通告による討論が終わりました。

これから採決いたします。

議案第7号について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

（起立多数）

○鈴木富美子議長 起立多数であります。

よって、議案第7号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第29、議案第8号 令和6年度長井市水道事業会計予算及び日程第30、議案第9号 令和6年度長井市下水道事業会計予算の2件について討論の通告がありませんので、討論を終結し、順次採決いたします。

まず、日程第29、議案第8号 令和6年度長井市水道事業会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

（起立全員）

○鈴木富美子議長 起立で全員であります。

よって、議案第8号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第30、議案第9号 令和6年度長井市下水道事業会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

（起立全員）

○鈴木富美子議長 起立全員であります。

よって、議案第9号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたします。

委員会付託の省略について

○鈴木富美子議長 お諮りいたします。これから上程いたします議案は、委員会付託を省略し、全員でご審査願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○鈴木富美子議長 異議なしと認めます。
よって、そのように決定いたしました。

日程第31 議案第36号 財産の取得について外3件

○鈴木富美子議長 それでは、日程第31、議案第36号 財産の取得から、日程第34、議案第39号 令和6年度長井市一般会計補正予算第1号までの4件を一括議題といたします。

提案者の説明を求めます。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○内谷重治市長 提案説明を申し上げます。

議案第36号 財産の取得についてご説明申し上げます。

本案は、市内小学校で使用する教師用指導書等一式を取得するため、長井市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、ご提案申し上げるものでございます。

続きまして、議案第37号 令和5年度長井市一般会計補正予算第14号についてご説明申し上げます。

第1条、歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に4,407万円を追加し、予算の総額

を歳入歳出それぞれ206億2,228万1,000円といたすものでございます。このたびの補正は、歳出において、国の補正予算、デジタル田園都市国家構想交付金を受け入れるための事業費を措置いたすものでございます。歳入におきましては、国庫支出金を計上し、不足する財源に財政調整基金繰入金を計上いたすものでございます。

第2条、繰越明許費の補正につきましては、第2表のとおり、追加をいたすものでございます。

議案第38号 令和5年度長井市訪問看護事業特別会計補正予算第2号についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に431万2,000円を追加いたしまして、予算の総額を歳入歳出それぞれ3,643万8,000円といたすものでございます。補正の内容でございますが、歳出につきましては、電子カルテ導入等デジタル化推進事業に431万2,000円を措置いたすものでございます。また、歳入につきましては、一般会計繰入金431万2,000円を増額いたすものでございます。

第2条の繰越明許費につきましては、第2表のとおり、今回の増額分を繰り越すものでございます。

議案第39号 令和6年度長井市一般会計補正予算第1号についてご説明申し上げます。

第1条、歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に2億7,469万5,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ178億9,569万5,000円といたすものでございます。このたびの補正は、歳出において、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業や、市制施行70周年記念事業などに要する経費を措置いたすものでございます。歳入におきましては、国庫支出金及び市債を計上し、不足する財源に財政調整基金繰入金を計上いたすものでございます。

第2条、地方債につきましては、第2表のと